

フィッシュリップル株式会社（青森市）

ワーケーション先	青森県青森市
日程	9月14日～18日
参加者数	1人
ワーケーション内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ AOMORI STARTUP CENTER（無料コワーキングスペース）にてワーク ・ 青森市内の農園事業者・生産者と打合せ ・ 青森大学の教授及び学生との学生交流 など
参加理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青森市への拠点進出の可能性を探りたいと考えたため。 ・ 青森市の観光、自然、生活を実際に体験し、地域資源の活用やPRでのサポート、課題解決に向けた具体的な連携の可能性を探りたいと考えたため。 ・ 地域の学生をはじめとした若者との協働の機会を生み出し、既存取引先と学生の連携による新たなプロジェクト創出にもつなげたいと考えたため。
訪問して感じたワーケーション先自治体の魅力	<p>コワーキングスペースでリモートワークをし、街を歩き、「貝焼き味噌」「のつけ丼」「イギリストースト」といった食文化に触れ、スーパーマーケットや量販店で買い物をし、温泉・サウナでリラックスし、夜は翌日の仕事に備えて早めに休む——そんな自然体でいられ、生活と仕事との調和がとれる街でした。</p> <p>滞在先の「国際交流ハウス」は、山合いに位置しており、周囲はとても静か。窓の外に広がる緑を眺めていると、宿泊施設というより、どこかキャンプをしているような感覚にもなりました。</p> <p>青森市を拠点にすることで、県内各地へのアクセスの良さも実感できました。市内に滞在しながら行動範囲を広げられる点は、ワーケーション先として大きな魅力のひとつです。</p> 

今回のワーケーションで 得た気づき	<p>青森大学の教授及び学生との学生交流で、青森大学が所有する温泉施設「新湯」の再稼働プロジェクトを進めている、アウトドアサウナ体験「UNITED AOMORI」を通じた青森市の新たなサウナ文化を広める活動をされていると伺いました。</p> <p>それぞれまだインフラ面で整備する必要があるところはあるものの、青森市の銭湯サウナ文化を青森市内外に知ってもらいたいとのご意見があったことから、今後連携の余地があると気づきました。</p> <p>自社のサービス拡充、協業先や取引先とのビジネスマッチングの検討に役立つ、地域の課題や魅力を知ることができました。</p>
本事業に参加した感想	<p>地域団体との連携を模索する第一歩となりました。</p> <p>今後は、周囲の人や関係企業に青森市の魅力を発信するとともに、ワーケーションで再訪してみたいと思いました。</p>